

Part22

れいわがんねんたいふうだい 19ごう
「令和元年台風第19号」の巻



©yamaco

しずおか県のお話（10月12日（土））

- 1 朝から雨がザーザー、風がビュービューだった。
- 2 前の日からバスや電車が休みするって言うていたし、多くのスーパーやコンビニなどのお店も開いてなかった。
- 3 家の中に水が入ってしまったり、道路が水につかって通れなくなったところがあった。
- 4 水道や電気が止まったりして、たくさんの人が困った。
- 5 行方不明になった人や風にあおられたりしてケガをした人もいて、大きな被害があった。
- 6 テレビのアナウンサーが「命を守る行動を！」って、何回も言うていた。
- 7 自分の命を守るため、たくさんの人が安全な公民館、学校の体育館などにひなんした。
- 8 とってもたくさん雨が降ったので、大きな被害がでるかもしれないということで、しずおか県に初めて「大雨特別けいほう」が発表された。

しずおか^{けん ひがい}県の被害



かん水 (沼津市大平地区)



たかしお (静岡市清水区水上交番)



本当に多くの被害があったのよ!



うわあ〜! お家が水につかってる。



みんなのお家は大丈夫だったかしら??



道路のくずれ (伊豆の国市浮橋)








かん水 (焼津市石脇下)



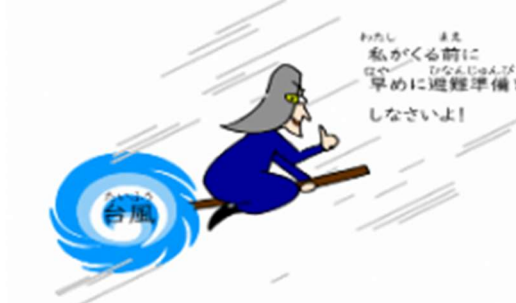
台風がくる前にやっておくこと



- 「僕は、私は、大丈夫！」と思わず、しっかりじゅんぴをしましょう！！
- ひな人は、できるだけ早めにしましょう！！

- 1 家のまわりにゴミばこなど、風でとばされそうな物はおかない。
- 2 かいちゅうでんとうやラジオのじゅんぴを。明かりがついたり、音が出るか、かくにんしましょう。
- 3 家の近くのひなんじょやひなんする道を家族でかくにんしましょう。
- 4 川があふれそうなところ、山がくずれそうなところを知っておきましょう。
- 5 火やお湯などを使わないで食べられる物をじゅんぴしましょう。のめる水のじゅんぴも、わすれずに。
- 6 車のねんりょうを満タンにしておきましょう。
- 7 もちだしバックの中身のかくにん。ないものは買うなどして、足しておきましょう。

※ 上にあるものだけが、正解ではありません。ほかにも多くの事があると怒りますので、家族で話し合ってみてください。



はや じゅんび ひなん
早めの準備と避難

